

メピコートクロリド液剤 フラスター液剤	取扱メーカー： 日本曹達 原体メーカー： 日本曹達
成分： メピコートクロリド〔ジベレリン生合成阻害剤〕…44.0%	性状： 淡黄色澄明水溶性液体 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 花振るいを防ぎ、着粒数・有核果数を増加させる。
- 果実品質（果粒重・糖度・酸度・着色など）に悪影響を与えない。
- 樹体に対して影響が少なく、生育阻害や翌年への悪影響がない。
- 人畜・魚介類に対して安全性が高くミツバチやカイコなど有用動物に対する影響もない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 登録濃度と水量を厳守し、誤って重複散布にならないよう注意する。
- 散布タイミングを逸さないように、生育良好な新梢展開葉が7～8枚の時期に、新梢、花穂全体にかかるように所定量を散布する。
- 効果をより安定させるためには、展着剤の加用が望ましい。
- 穂軸の伸長が抑制されることがあるので、整房については試験研究機関、普及センター、農業協同組合などの指導に従う。

【薬効・薬害等の注意】……………

- ぶどうに関する作物名中の品種による区分は、メピコートクロリドに対するぶどうの反応性の違いを考慮した区分なので、ぶどうの品種がどの区分（品種群）に該当するか病害虫防除所等関係機関に確認してから使用する。

- 次の作物名に使用する場合、記載されている品種以外に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるか、自ら事前に薬効及び薬害を確認した上で使用する。

- 2倍体米国系品種〔デラウェアを除く〕
ノースレッド、ナイアガラ、スチューベン、キャンベル・アーリー、マスカットベリーA
- 2倍体欧州系品種〔シャインマスカットを除く〕
甲斐路、甲斐乙女、ロザリオビアンコ、瀬戸ジャイアンツ、黄華、赤嶺
- 3倍体品種〔ナガノパープルを除く〕
甲斐美嶺、サマーブラック、キングデラ
- 巨峰系4倍体品種〔巨峰、ピオーネを除く〕
安芸クイーン、オリンピア、ブラックオリンピア、伊豆錦、高妻、紅伊豆、藤稔、ゴルビー

- 誤って所定の散布濃度より高い濃度で使用する
と薬害をまねくおそれがあるので、所定の散布濃度を厳守する。

- 「巨峰」（露地栽培）に対して散布濃度を1000倍、散布液量を10a当り300ℓとして散布する場合には、スピードスプレーヤを用いて散布する。

- 「デラウェア」（露地栽培）に対して散布濃度を1500～2000倍、散布液量を10a当り200～250ℓとして散布する場合には、スピードスプレーヤを用いて散布する。

- 2倍体欧州系品種の中で「甲斐路」、「ロザリオビアンコ」、「赤嶺」は、葉に黄化などの薬害を生じた事例があるので、散布濃度を1000倍で使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受ける。

- 2倍体欧州系品種では、樹勢が弱い場合に所定の高濃度で使用する
と、過度に新梢伸長が抑制されたり、過着粒になりやすいので注意する。一方、樹勢が強い場合には所定の低濃度で使用する
と新梢伸長抑制効果が劣る場合があるので注意する。

- 他の農薬などとの混用はさけ、単用で使用する。

【安全対策上の注意】

- 眼に対し、刺激性があるので眼に入らないよう注意する。



【適用と使用法】

作物名	使用目的	使用時期	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	本剤の 使用回数	使用 方法	メビコートクロリドを 含む農薬の総使用回数			
ぶ　ど　う (巨峰 (露地栽培))	着粒増加 新梢伸長 抑制	新梢展開葉 7～11 枚時 (開花始期まで)	1000 倍	300 ℓ	2 回 以内	散布	2 回以内			
ぶ　ど　う (巨峰 (施設栽培))			500～ 800 倍	100～ 150 ℓ						
ぶ　ど　う (巨峰系4倍体品種) [巨峰, ビオーネを除く]										
ぶ　ど　う (2 倍体米国系品種)										
ぶ　ど　う (3 倍 体 品 種) [ナガノパープルを除く]										
ぶ　ど　う (ナ ガ ノ パ ー プ ル)	新梢伸長 抑制	満開 10～20 日後	500 倍	150 ℓ				2 回 以内	散布	2 回以内
ぶ　ど　う (2 倍体欧州系品種) [シャインマスカットを除く]	着粒増加 新梢伸長 抑制	新梢展開葉 7～11 枚時 (開花始期まで)	1000～ 2000 倍	100～ 150 ℓ						
	着粒増加		500～ 800 倍							
ぶ　ど　う (ピ オ ー ネ)	新梢伸長 抑制	満開 10～40 日後	500 倍	150 ℓ						
			1000 倍	300 ℓ						
ぶ　ど　う (シャインマスカット)	着粒増加	新梢展開葉 7～11 枚時 (開花始期まで)	1000～ 2000 倍	100～ 150 ℓ						
			500 倍	150 ℓ						
	新梢伸長 抑制	満開 10～40 日後	1000 倍	300 ℓ						
			800～ 1000 倍	100～ 150 ℓ						
ぶ　ど　う (デラウエア(施設栽培))	新梢伸長 抑制	新梢展開葉 7～11 枚時 (開花始期まで)	1500～ 2000 倍	200～ 250 ℓ	1 回		1 回			
ぶ　ど　う (デラウエア(露地栽培))										